

# 平成29年度全国学力・学習状況調査結果(概要)について

## 学力の状況(函館市の状況)

- 全体として上昇傾向にあります。
- 小・中学校ともに、国語はここ数年全国平均並みで推移しています。
- 算数・数学は、全国平均より低い状態です。

### 平均正答率

#### <小学校>

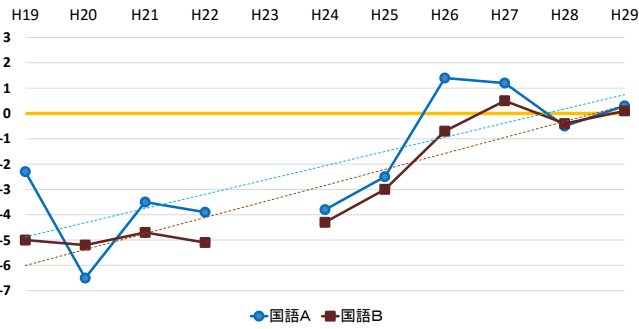
	国語A	国語B	算数A	算数B
函館市	75.1	57.6	76.8	42.6
全道	73.7	56.3	77.3	43.5
全国	74.8	57.5	78.6	45.9

#### <中学校>

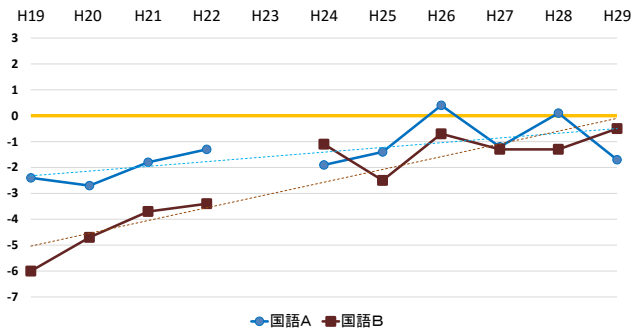
	国語A	国語B	数学A	数学B
函館市	75.7	71.7	61.2	45.5
全道	76.7	71.7	63.7	46.9
全国	77.4	72.2	64.6	48.1

### 全国正答率の経年変化

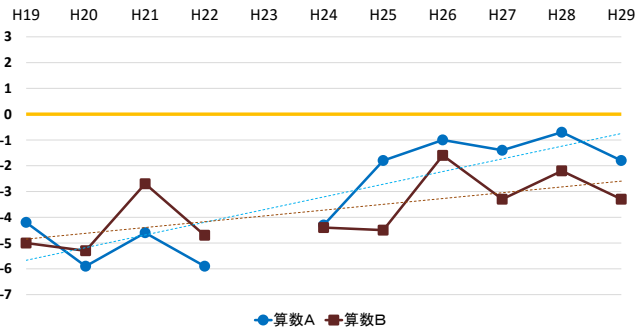
小学校国語 全国平均正答率との差



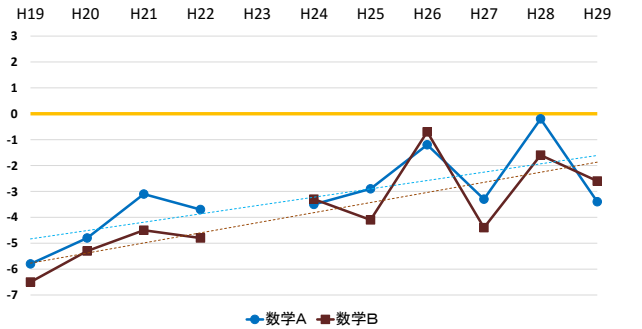
中学校国語 全国平均正答率との差



小学校算数 全国平均正答率との差

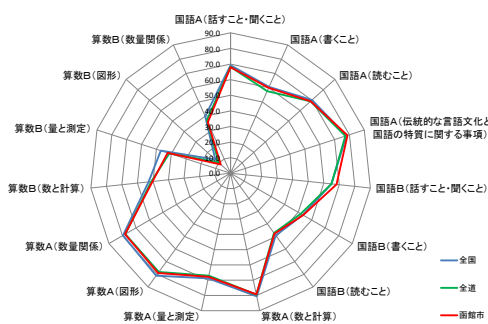


中学校数学 全国平均正答率との差



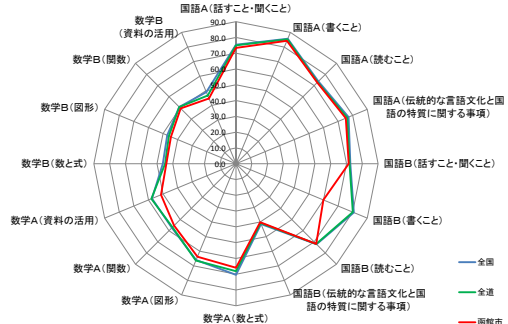
#### <小学校>

#### 教科別領域別 平均正答率(小学校)



#### <中学校>

#### 教科別領域別 平均正答率(中学校)



#### 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析して、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

#### 対象学年

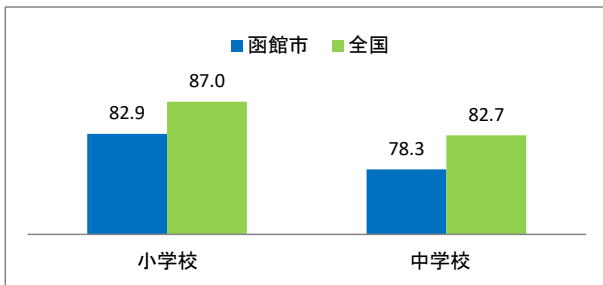
・小学校第6学年、中学校第3学年

#### 調査の内容

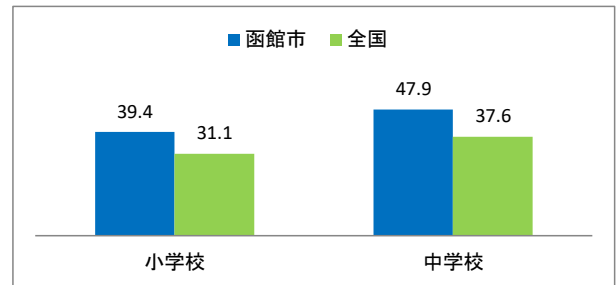
- ・教科(国語、算数・数学)
- ・(A問題): 主として「知識」に関する問題
- ・(B問題): 主として「活用」に関する問題
- ・質問紙
- ・\* 児童生徒に対する調査 \* 学校に対する調査

## 生活習慣や学習環境等の状況（函館市の状況）

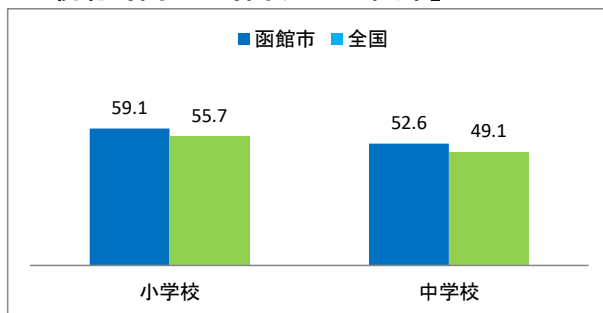
Q 「朝食を食べていますか」



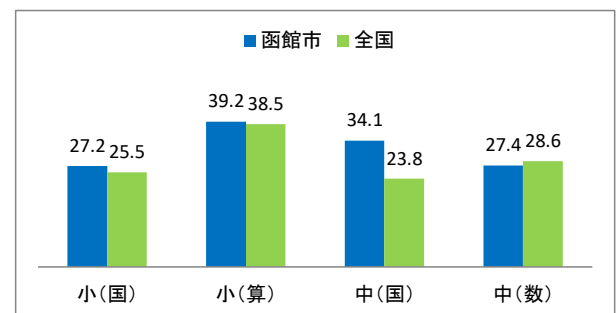
Q 「普段1日当たりのテレビゲームの時間が2時間以上である。」



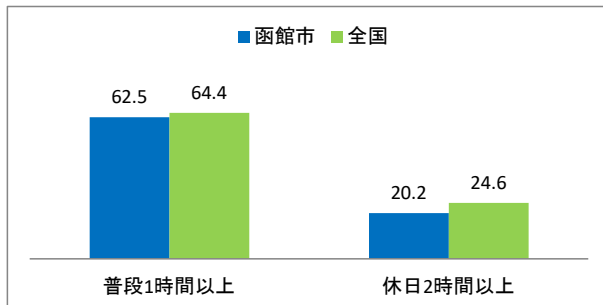
Q 「普段1日当たりのテレビやビデオ・DVDの視聴時間が2時間以上である。」



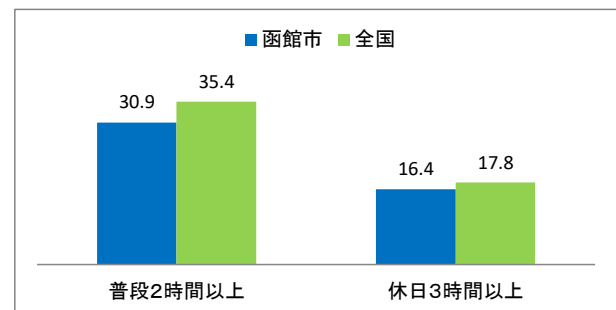
Q 「国語、算数・数学の勉強は好きですか。」



Q 「普段は1日に1時間以上、休日は2時間以上勉強をしていますか。」  
（小学生のみ）



Q 「普段は1日に2時間以上、休日は3時間以上勉強をしていますか。」  
（中学生のみ）



Q 「普段1日当たりどのくらいの時間、部活動をしめますか。」

